17 主な故障状況と対処方法

本機が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき製品を確認してください。
取扱説明書に掲載している部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社技術サービスまでお問い合わせください。また、処置方法の欄に ※ マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外のお客様はご面倒ですがお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご連絡ください。

⚠ 警告　部品交換を行う時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

故障修理についてのお問い合わせ先

富士インパルス

技術サービス（東日本）	千葉県流山市南流山 2-27-6	TEL 04-7150-5991
技術サービス（西日本）	大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18	TEL 06-6335-1546

このような時は	ここを確認してください	対処方法
シールがきれいにできない	ヒーター・フローガラスシート・シリコンゴムにゴミが付着していませんか	きれいな布で拭き取ってください
	フローガラスシートがが破損していませんか	傷んだフローガラスシート部分をヒーター部からずらしてください
	シリコンゴムが破損していませんか	シリコンゴムを取り替えてください
	ガラステープが破損していませんか	ガラステープを貼り替えてください
	加熱時間が長すぎませんか	シールができる時間に設定してください
	冷却時間が短すぎませんか	冷却時間を長くしてください
左右均等にきれいなシールができない	シリコンゴムが破損していませんか	シリコンゴムを取り替えてください
ヒーターが中央部で折れて盛り上がる	電極が破損していませんか	※電極を交換してください
	シリコンゴムが消耗して凸凹が発生していませんか	シリコンゴムを交換してください
ヒーターが切れやすい	加熱時間が長すぎませんか	シールができる最短時間に設定してください
	冷却時間が短すぎませんか	冷却時間を長くしてください
	ガラステープが破損していませんか	ガラステープを貼り替えてください
	電極が破損していませんか	※電極を交換してください
加熱中ランプが点灯するがシールができていない	ヒーターが断線していませんか	ヒーターを交換してください
	電極とヒーターの接触が悪くなっていませんか	電極とヒーターの接触する金属部分をサンドペーパーなどで磨いてください
	電極にきているトランスからの黒（青）線が外れていませんか	※電極にきているトランスからの黒（青）線を確実に取り付けてください
	SSR リレーの入力ランプが点灯しますか	点灯しない場合 ※コントロールユニットの故障が考えられますのでコントロールユニットの交換が必要です 点灯する場合 ※ SSR リレーの故障が考えられますので SSR リレーの交換が必要です
加熱ランプが点灯したままでヒーター・フローガラスシートが焼けてしまう	SSR リレーの入力ランプが消灯しますか	※コントロールユニットの故障が考えられますのでコントロールユニットの交換が必要です

電気系統

⚠ 警告 下記の故障状況になりますと、部品交換や調整が容易ではありませんので、お手数ですが、確認事項を行った後、お買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご連絡ください。

故障状況	予想故障箇所	確認事項
電源ランプは点灯するが、フットスイッチを踏んでも、圧着レバーが下がらない	フットスイッチの接点不良	シーケンサー入力ランプ [01] がフットスイッチを踏んだときに点灯しているか調べる（点灯しない場合は、フットスイッチを交換してください）
	シリンダー部分の上部位置確認用センサースイッチ [02] の位置がずれているため	シーケンサー入力ランプ [02] がフットスイッチを踏んだときに点灯しているか調べる
	シール専用の場合、ノズルのノズル後退位置確認用センサースイッチ [06] の位置がずれているため	シーケンサー入力ランプ [06] がフットスイッチを踏んだときに点灯しているか調べる
	ノズル前進位置確認用センサースイッチ [05] の位置がずれているため	脱気を選択した後、一度フットスイッチを踏むとノズルが前進します。この時シーケンサー入力ランプ [05] が点灯しているか調べる
フットスイッチを踏んで圧着レバーが下がるが、すぐに上がってしまう	シリンダー部分の中段位置確認用センサースイッチ [03] の位置がずれているため	シーケンサー入力ランプ [03] が点灯しているか調べる（スポンジゴムが袋を挟み、脱気できる状態の時）
加熱ランプが点灯せずシールできない	シリンダー部分の加熱開始用センサースイッチ [04] の位置がずれているため	加熱開始時にシーケンサー入力ランプ [04] が点灯しているか調べる

◎他に故障箇所として、レバーシリンダー用電磁弁の不良が考えられます。

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご相談ください。

脱気及びガス封入関係

⚠ 警告 下記の故障状況になりますと、部品交換や調整が容易ではありませんので、お手数ですが、確認事項を行った後、お買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご連絡ください。

故障状況	予想故障箇所	確認事項
フットスイッチを踏むと脱気は始まるが、袋の中のエアが抜けない	袋の中にノズルが入っていない	電源スイッチを OFF にして、もう一度やり直してください
	ノズルの吸い込み口に袋があたり、内部の空気を抜けなくしている	袋内の内容物をできるだけノズルに近づけ脱気しやすいようにしてからフットスイッチを踏んでください
	ノズル及びエアフィルターの掃除不良	ノズル及びエアフィルターの掃除を行ってください（「9-11 ノズルの外し方」「10-1 エアフィルターの清掃」をご覧ください）
脱気状態が一定しない	ノズルと脱気する内容物との間が一定でない	脱気を一定にするには、常にノズルと内容物との間を一定にし、脱気しやすい状態にする必要があります
ガス封入時、ガスの入る量が常に一定しない	脱気の量が一定でない	ガスの入る量は常に一定と考えられますので、まず脱気を一定にするようにしてください
設定した真空計の目盛まで針が動くのに、ノズルが後退せず脱気をし続ける（真空計を利用した脱気の場合）	真空計の接点、接触不良	真空計の交換が必要です
脱気はできるのにガスが入らない	ガスコックが開いていない、またはボンベにガスが入っていない	ガスコックの確認とボンベのガスの有無を調べてください
	ガス用電磁弁の不良	※お買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご相談ください
ガス封入の時、ノズルからガスが出たまま止まらない	ガス用電磁弁の不良	
	ガス封入タイマーの動作不良	

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご相談ください。